

平成 27 年度 ユニットケア部会研修

とき：平成 28 年 1 月 27 日（水曜） 9:30～17:00

場所：千葉県経営者会館 403 号

参加：61 人

内容

① 「高齢者福祉施設の虐待防止について」

千葉県健康福祉部高齢者福祉課 法人支援班 副主幹 石丸 恵子 氏

高齢者福祉施設の虐待の現状のほか、高齢者虐待防止法をもとに、定義や種類、捉え方などを学び、高齢者虐待に対する正しい知識と認識を深めていくことができました。

② 「ユニットにおける看取りケアについて」

一般社団法人 日本看取り士会 山本 千鶴子 氏

人生の最終段階を生きぬいている方々の傍に寄り添い、お互いが悔いのないようにお別れをするため、「手と手の触れ合い」の重要性を通して、人生観、死生観を深める視点を確認することができました。

③ 「ユニットケアの理解と実践 ～これからのユニットケアとは～」

日本特養ホーム経営サポート研究所 代表 石田 誠 氏

特養は原則要介護 3 以上の方が入居対象となり、入居者の変化（重度化）や施設の社会的役割の変化が求められている背景を踏まえた上で、あらためてユニットケアの定義やユニットケアの本質（ハード・ソフト・システム）について再確認し、又、地域包括ケア体制作りを進めていく上での特養に求められる役割について理解を深めることができました。

④ 実地研修施設の取り組み発表及びグループワーク

実地研修施設であるグリーンヒル八千代台、市川ヒルズ、松戸愛光園の3施設より、各施設の概要とユニットケアへの取り組みについて発表していただき、その後、グループワークを通して他施設のユニットケアに関する取り組みを共有することで、自施設の現状と課題を確認することができました。

以上

